

平成23年度

調布市商工会の主な取組と実績



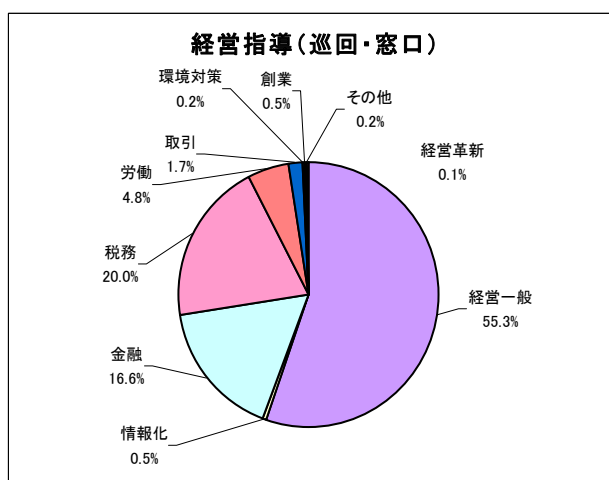
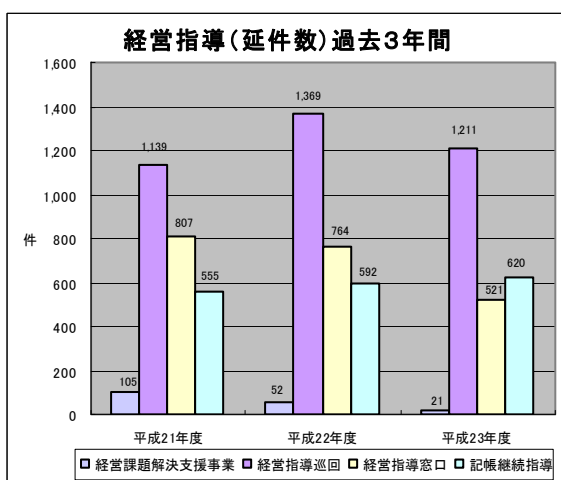
調布市商工会

商工会事業 経営支援 地域振興 各種共済

商工会は、地元商工業者が自らの意思で「商工会法」（昭和35年5月20日 法律第89号9）に基づき設立した特別認可法人であり、地区内の商工業者等を会員とし、商工業の発展と地域振興を推進する「地域総合経済団体」です。平成24年3月31日現在、日本全国の市町村地区に1,695の商工会が設立しており、全国的なネットワークと高い組織率を有し、国や都道府県の小規模企業支援施策の実施機関として、さまざまな事業を実施しております。調布市商工会は全国上位の会員数を有し、現在の会員数は3,149事業所で組織率は51.4%となっています。（同平成24年3月31日現在）

相談項目

- **金融** 巡回・窓口相談を中心として金融相談を実施し経営改善に資するよう指導。日本政策金融公庫、都、市の制度融資等公的融資についての斡旋指導を行います。また、一定条件により無担保・無保証人で融資が受けられる商工会のマルケイ融資も斡旋します。（斡旋件数 93 件 マルケイ融資利子補給実績 28 件 1,324,802 円 相談会 4 回 62 件）
- **税務** 記帳相談・決算指導が無料で受けられ所得税・消費税申告相談、各種控除、青色申告制度の概要・手続きや各種帳簿の記帳指導実施、コンピューター処理による記帳機械化の推進支援。
- **経営一般** 店舗診断や経営分析等に経営指導員が巡回して相談に応じます。
- **経営課題解決支援事業** マーケティング・戦略経営者・人材組織・運営管理・財務管理・危機管理等についてチェックリストの質問項目に回答し専門家のアドバイスにより経営課題を解決支援します。
- **労働** 事務組合制度により雇用保険・労災保険に関する手続きを行っています。
- **情報化** コンピューターを活用した経営改善や、経営の情報化の推進をお手伝いします。
- **取引** 販売先や仕入先の拡張支援・下請けなどの相手先信用調査の指導。



◎ 経営支援担当職員 経営指導員 6 名 記帳相談員 1 名 業務支援員 1 名

講習会・講演会の開催

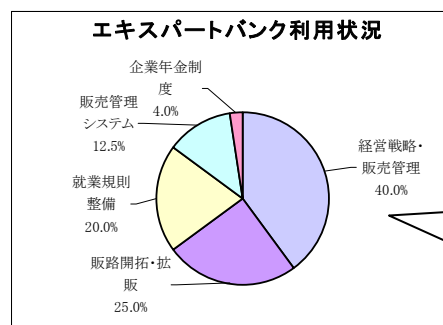
経営問題や、税務・労務・金融など経営に必要なタイムリーなテーマを設定し開催します。講師には専門家を招き、時局にあったものなど開催、集団による事業者への周知指導を実施します。また個別講習会として個別案件にも対応しています。

昨年度からの実施状況

No	日程	テーマ	参加人数(人)
1	H23.4.6-6.23	新人社員研修会(4日間)	59人
2	H23.6.23	災害対策とBCP	19人
3	H23.10.26	伸びる店には接客術がある！	7人
4	H24.1.19	e-Tax講習会(午後の部)	12人
5	H24.1.19	e-Tax講習会(夜間の部)	3人
6	H23.5.18-3.28	個別経営相談(16回)	16人
7	H23.2.16-3.23	決算・確定申告・消費税相談会(22回)	99人
8	H24.4.5-6.21	新人社員研修会(4日間)	117人
9	H24.6.27	POP 講習会(午後の部)	30人
10	H24.6.27	POP 講習会(夜間の部)	29人
11	H24.7.24	Facebookセミナー(午後の部)	34人
12	H24.7.24	Facebookセミナー(夜間の部)	38人
合計 集団講習会10回、348名参加 個別講習会38回、115名参加			

エキスパートバンク 震災対策緊急エキスパート派遣事業 経営安定特別相談事業 中小企業支援ネットワーク強化事業

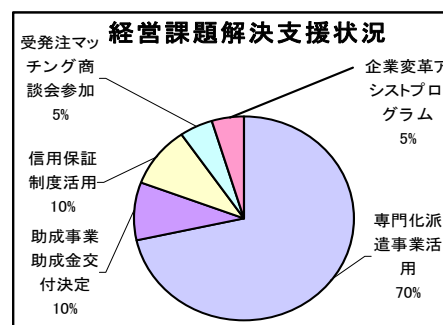
経営・営業・生産・技術など多くの問題をかかえている小規模事業者の為に、要望に応じて東京都商工会連合会に登録されたエキスパートを直接事務所に派遣、具体的かつ実践的な指導やアドバイスを実施してその解決を図る事業。経営指導員は事業所の相談内容に応じて専門家派遣の支援をする。



派遣回数は延にすると
40回
相談内容は経営戦略と
販売促進が多くなっています

経営課題解決支援事業

小規模事業者等の持っている経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を伸ばし、抱える経営課題を商工会の経営指導員と中小企業診断士が連携して解決を図る支援事業です。



地域振興事業

- ・バイ調布推進事業(産業活性化PR事業(182ch))
- ・BSS(ビジネスサポート事業 市内各事業所の周知・相談指導・PR等実施)
- ・中心市街地活性化事業対策事業(準備会・中心市街地内9商店会連絡会)
- ・産業振興センターアドバイザー委託事業
- ・人材育成事業(新人社員研修 フォローアップと合わせて4日間)
- ・ものづくり製品化事業・ものづくり企業支援事業(実態特性把握アンケート DB作成受発注
ものづくり企業ガイド作成)
- ・地域応援ナビゲータ事業(都市課題解決型ビジネス 地域資源活用新ビジネス)
- ・中小企業支援ネットワーク強化事業(3件 派遣回数7件)
- ・調布市商工まつり(びっくり市 PR展示 抽選会 催事 チャリティバザー等)
- ・市内消費活性化事業

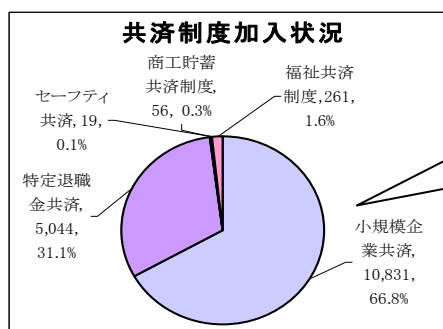
部会・支部活動

同業種の事業主や、目的を同じくする会員によって部会を結成活動、運用指導実施。

- ・ 商業部会 視察研修会・役員商店会長研修会・商店街活性化支援事業・商店コンクール
- ・ 工業部会 講習会・視察研修会・工場見学・情報交流会・多摩東部広域産業政策連絡会議・優良事業所(周年事業時)
- ・ 建設部会 技能講習会・視察研修会・情報交歓会・まつり出展(パネル展示 相談会等)
優良事業所(周年事業時)
- ・ 青年部 部員セミナー・一泊研修・部員交流会・よさこい・飛行場まつり出店・各種親睦会・納涼会
- ・ 女性部 多摩川クリーン作戦・献血運動協力・共同募金・歳末助合運動・日帰り研修会
一泊研修会・新年研修会・広報作成・チャリティバザー
- ・ 市内8支部 研修会・情報交流会・懇親事業・レクリエーション

共済制度

小規模企業共済、特定退職金共済、セーフティ共済、商工貯蓄共済制度、福祉共済制度、その他経営者年金制度、PL保険、商工会カード、休業補償制度 がん検診など、中小企業者その家族、従業員のために各種共済制度の取り扱いを行い、経営強化を行っています。



小規模企業共済と特定退職金共済で全件数の97.9%を占めます

福利厚生事業

地域別支部組織として市内を8支部に分けた支部活動や事業主、従業員などに健康やレクリエーションに関する各種事業(ソフトボール大会 市民駅伝競走大会)を実施。

実績内容数字は 24.3.31 現在

具申建議

商工会として意見を公表し、これを調布市、東京都などに具申建議します。

事業名	調布市商工まつり								
事業概要	調布市の商工業の伸展と今後の一層の発展を市民と共に願い、消費衰退・デフレ進行等厳しい経営環境改善のため、優良生産品及び特産品の展示、優良取扱商品の販売を行い販路開拓並びに企業PRに努め、「バイ調布運動」推進と生産技術の向上を促進することにより、企業と市民との融和を図りつつ地域に貢献する商工業の総合的振興を目指すと共に、市民生活の安定と福祉の増進に寄与することを趣旨とする。								
平成 23 年度 取組実績	実施体制 商工会役員、商業・工業・建設業部会役員、青年部・女性部副部会長、調布市、金融機関（西武信用金庫）、協力団体（調布青年会議所）のメンバーからなる運営委員会を組織し、まつり自体の企画・内容を中心に検討・協議を実施している。運営委員会開催前に、正副運営委員長会議を開催する。 <table><tr><td>【正副運営委員長会議】</td><td>【運営委員会】</td></tr><tr><td>第1回 平成23年 7月 5日</td><td>→ 第1回 平成23年 7月26日</td></tr><tr><td>第2回 平成23年 8月25日</td><td>→ 第2回 平成23年 9月21日</td></tr><tr><td>第3回 平成23年12月 6日</td><td>→ 第3回 平成23年12月 6日</td></tr></table> 第1回運営委員会開催後、びっくり市及びPR展示の出店者募集及び小間割会議を別途開催する。 平成23年 8月 2日 びっくり市出店・PR展示出展者募集開始 平成23年 9月 9日 びっくり市出店・PR展示出展者小間割会議 内容 平成23年10月9日（日）・10日（月）開催、過去5年間で最多の来場者（45,674人） 【びっくり市】 調布市庁舎前広場・くすのきホール ◆物品・食料品・飲食物・地元特産品販売を行うブースを設置。34事業所が参加。 今回は商工会創立50周年記念事業の一環として「商工まつりのあゆみ写真展」を同時開催。   ◆市庁舎2階入口前に特設ステージを設置し、開会式、FC東京キックターゲット、商工会女性部チャリティーバザー、調布に縁のある方を招いてスペシャルトークショー等を実施。  	【正副運営委員長会議】	【運営委員会】	第1回 平成23年 7月 5日	→ 第1回 平成23年 7月26日	第2回 平成23年 8月25日	→ 第2回 平成23年 9月21日	第3回 平成23年12月 6日	→ 第3回 平成23年12月 6日
【正副運営委員長会議】	【運営委員会】								
第1回 平成23年 7月 5日	→ 第1回 平成23年 7月26日								
第2回 平成23年 8月25日	→ 第2回 平成23年 9月21日								
第3回 平成23年12月 6日	→ 第3回 平成23年12月 6日								

- ◆くすのきホールにて市内のジャズバンドグループであるGINZによるジャズ生演奏。(9日のみ)



【PR展示】文化会館たづくり・むらさきホール

- ◆工業製品・技術、建設、サービス部門のPR・紹介を行うブースを設置。22事業所・団体が参加。
- ◆商工会報に付いている抽選券または募金により、抽選を実施し景品を提供する「お楽しみ抽選会」を実施。

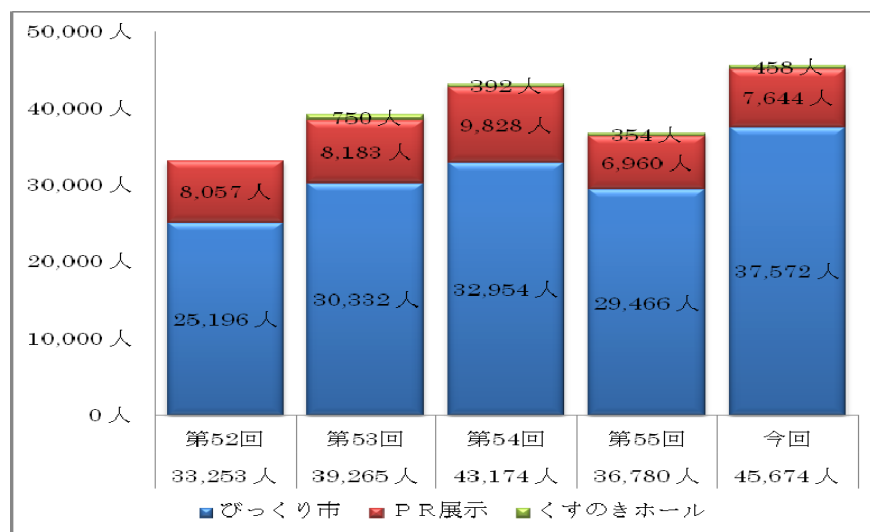


【東日本大震災復興支援コーナー】アフラック前通り

- ◆平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した岩手県・宮城県・福島県の復興支援を行うため、被災地の物産・逸品販売を行うブースを設置。
岩手県：陸前高田地域振興㈱
宮城県：宮城県商工会連合会
福島県：福島応援物産展（調布青年会議所）
調布消防署による防災・防犯PR
- ◆商工会ものづくり製品化事業において製品化された「石けん入れ長寿」の販売
- ◆調布市薬剤師会による薬物乱用防止キャラバンカー展示（10日のみ）



来場者数



来場者アンケート

商工まつり全般について、どんなことでも結構ですでお聞かせください。

■とても楽しい催物だと思います。これからもよろしくお願いいたします。

■毎年楽しみにしている。

■活気があってとても良い。

■また来年も来ます。

■次回も楽しみにしています。

■復興支援コーナーが良かった。

■アトラクションのクイズ楽しかった。

■毎年盛り上がっている。

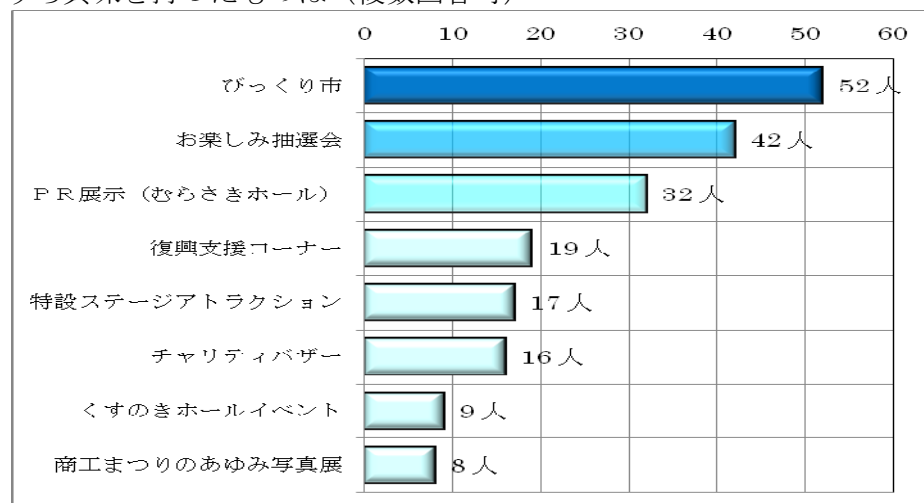
■子供が楽しめるイベントがあって良かったです。

■楽しく過ごせました。

■また是非参加したいと思います。

■是非毎年して下さい。楽しい方にお会いできて、人生を元気で長生きできそうです。

開催物のうち興味を持ったものは（複数回答可）



事業名	ビジネスサポートサービス																																																																								
事業概要	商工会の主要事業である経営支援事業の実施体制強化を図り、市内商工業者に対する各種商工振興施策の周知・PRを行うと共に、経営に係わる1次的な各種相談指導を実施し、市内商工業の発展と活性化を推進する。																																																																								
平成23年度 取組実績	実施体制 企業経営に係わる指導経験者を「巡回相談員」として外部より3名雇用し、市内事業所に対する巡回を主体とした相談指導体制を整備し、経営指導員との連携をもとに本事業を推進する。 実施方法 (1)巡回相談員は1次的な各種商工振興施策の周知・PR及び相談指導を行う。 (2)職員(経営指導員)は1次の訪問先をフォローしより高度な相談指導を行う。巡回相談員及び地区ごとに担当する経営指導員を配置する。 (3)本事業の効果を期すために、事前のチラシ等を配布する他定期的な宣伝活動を実施する。 実施結果 会員事業所への巡回訪問により、改めて商工会の利用・活用方法の周知、また各種施策パンフレット等の説明提供により、会員が情報・事業・運営等を等しく享受し、気軽になんでも相談出来る商工会の体制と会員の商工会帰属意識を高めることができた。 経営指導員との連携については、毎日巡回相談結果報告を受けその都度各種個別対応処理を実施し経営支援が図られた。非会員の小規模事業者へも巡回訪問し施策普及に努め、その結果として会員増強にも貢献することができた。 過去5年間 BSS活動実績 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>施策紹介</th><th>労働</th><th>経営</th><th>金融</th><th>技術</th><th>取引</th><th>連携支援</th><th>その他</th><th>新規会員獲得</th><th>定休日および不在のためポスティング</th><th>廃業</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成23年度</td><td>45.4%</td><td>0.1%</td><td>7.2%</td><td>0.4%</td><td>8.9%</td><td>0.2%</td><td>1.6%</td><td>2.5%</td><td>1.2%</td><td>18.6%</td><td>0.02%</td></tr><tr><td>平成22年度</td><td>47.0%</td><td>0.2%</td><td>4.5%</td><td>0.4%</td><td>12.7%</td><td>0.4%</td><td>2.4%</td><td>2.2%</td><td>1.7%</td><td>17.1%</td><td>3.0%</td></tr><tr><td>平成21年度</td><td>33.6%</td><td>0.2%</td><td>1.9%</td><td>0.03%</td><td>0.4%</td><td>0.2%</td><td>0.4%</td><td>45.6%</td><td>1.9%</td><td>8.8%</td><td>3.6%</td></tr><tr><td>平成20年度</td><td>29.9%</td><td>0.04%</td><td>15.3%</td><td>0.1%</td><td>36.0%</td><td>0.1%</td><td>0.03%</td><td>0.14%</td><td>2.6%</td><td>12.5%</td><td>1.6%</td></tr><tr><td>平成19年度</td><td>46.5%</td><td>7.8%</td><td>10.7%</td><td>0.1%</td><td>18.7%</td><td>0.1%</td><td>0.03%</td><td>3.4%</td><td>0.2%</td><td>10.5%</td><td>1.8%</td></tr></tbody></table>	年度	施策紹介	労働	経営	金融	技術	取引	連携支援	その他	新規会員獲得	定休日および不在のためポスティング	廃業	平成23年度	45.4%	0.1%	7.2%	0.4%	8.9%	0.2%	1.6%	2.5%	1.2%	18.6%	0.02%	平成22年度	47.0%	0.2%	4.5%	0.4%	12.7%	0.4%	2.4%	2.2%	1.7%	17.1%	3.0%	平成21年度	33.6%	0.2%	1.9%	0.03%	0.4%	0.2%	0.4%	45.6%	1.9%	8.8%	3.6%	平成20年度	29.9%	0.04%	15.3%	0.1%	36.0%	0.1%	0.03%	0.14%	2.6%	12.5%	1.6%	平成19年度	46.5%	7.8%	10.7%	0.1%	18.7%	0.1%	0.03%	3.4%	0.2%	10.5%	1.8%
年度	施策紹介	労働	経営	金融	技術	取引	連携支援	その他	新規会員獲得	定休日および不在のためポスティング	廃業																																																														
平成23年度	45.4%	0.1%	7.2%	0.4%	8.9%	0.2%	1.6%	2.5%	1.2%	18.6%	0.02%																																																														
平成22年度	47.0%	0.2%	4.5%	0.4%	12.7%	0.4%	2.4%	2.2%	1.7%	17.1%	3.0%																																																														
平成21年度	33.6%	0.2%	1.9%	0.03%	0.4%	0.2%	0.4%	45.6%	1.9%	8.8%	3.6%																																																														
平成20年度	29.9%	0.04%	15.3%	0.1%	36.0%	0.1%	0.03%	0.14%	2.6%	12.5%	1.6%																																																														
平成19年度	46.5%	7.8%	10.7%	0.1%	18.7%	0.1%	0.03%	3.4%	0.2%	10.5%	1.8%																																																														

事業名	ものづくり製品化事業
事業概要	中小企業基本法の大幅改正や中小企業新事業活動促進法により、中小事業者に対する支援は大企業との格差是正から自立支援へとシフトされた。その中で新製品開発や経営革新を積極的に試みる中小製造業者も多いが、限られた人的資源の中での経営を余儀なくされる中小製造者にとっては、専門の製品開発部門を置くことは難しく、具体的な新製品開発に携わることが困難な状況にある。そこで、一般市民から広くものづくりに関するアイデアを募集し製品化を目指す事業として、平成15年度より「ものづくりアイデアコンテスト」を開始した。平成21年度までの7年間で335件ほどのアイデアが応募された。そのアイデアを改めて見直し試作・製品化を行い、市内工業振興に寄与することを目的とする。
平成23年度取組実績	実施体制 運営委員会の体制として調布市職員、異業種交流グループ(3団体C I C・シック88・シンス91)、専門家(弁理士・ビジネスコーディネータ)、調布市商工会工業部会役員・女性部等により委員会を構成し、事業運営を行った。運営委員会を5回開催、その他会議を1回開催した。 実施方法 応募作品の試作・製品化 異業種交流グループに協力を依頼し、3グループでアイデアを選択。昨年決定した「石けん入れ長寿」(シック88)は試作品を製作し商工まつり等にて販売を実施した。今後の展開については調布市観光協会運営「ぬくもりステーション」調布市売店等にて販売できるよう働きかける予定。 また、今年度はメッセージが書き換え可能で複数回利用できる「電子ペーパーによる深大寺お守り(仮称)」(シンス91)を開発し年度末に向けての試作品作成や寺院を中心とした販路開拓を模索し活動中。 実施結果 商工まつりでの販売の様子 ←「石けん入れ長寿」商品サンプル 商工まつりに於いて調布市民を中心に販売し、2日間にて981個を売り上げた。アイデア商品の魅力を訴求し、販売に繋げることができた。

事業名	産業活性化PR事業
事業概要	発行毎に「テーマ」を設定し、調布市内で元気のある魅力的な事業所について、年間9万部発行され市内で流通している地域情報誌「182ch」の見開き2ページを活用し紹介・PRすることで効果的な販売促進支援を行う。
平成23年度 取組実績	実施体制 商工会内に産業活性化PR事業連絡会議を設置し、情報誌の編集発行にあたる。 調布市産業振興課、情報誌発行会社、業務委託先会社および商工会で構成する。 実施方法 発行毎に「テーマ」を設け奇数月末発行日に合わせ年間記事掲載をしていく。紹介店数は1回当たり6店とし、テーマのコンセプトを記事内で紹介し構成編集していく。 取材する店舗は商工会・調布市・委託業者がそれぞれ協力し、事前に該当店をリサーチし、会議にて掲載店が決定後は商工会と市役所が窓口となり店舗とのコンタクトを取る。 取材については情報誌発行会社にて実施する。 実施結果 家族経営でアットホームなお店  発刊までの スケジュール 4/12(火)連絡会議 4/18(月)掲載店決定 5/9(月)第1回校正 5/20(金)校了日 5/23(月)入稿 5/30(月)納品 読者意見 ・気になっていたお店が幾つもありました。まだ一度も行った事は無かったのですが入りやすくなりました。(36歳女性) ・写真と記事両方ともよかったです。(33歳女性) ・いつも買いに行く「近江屋」のご夫婦の元気な姿に会えてホッとしました。(40歳女性) ・近くに住んでいても、毎日通勤に前を通っても、気づかないお店があるんですね。行ってみたいと思いました。(45歳女性) スペシャリストのいるお店  発刊までの スケジュール 6/7(火)連絡会議 6/17(金)掲載店決定 7/7(木)第1回校正 7/19(火)校了日 7/22(金)入稿 7/29(金)納品 読者意見 ・職人、技術者、すばらしいと思います。(42歳女性) ・スペシャリストのいるお店 in 調布 が面白かったです。いろんなスペシャリストがいておもしろいです。(21歳女性) ・スペシャリストのいるお店が面白かった。地元が調布なので、なんだか誇らしい気分です。(32歳女性) ・大変面白いです。他誌には無い特集ですね。(50歳男性) アートなお店  発刊までの スケジュール 8/5(金)連絡会議 8/17(水)掲載店決定 9/5(月)第1回校正 9/16(金)校了日 9/22(木)入稿 9/29(木)納品 読者意見 ・気軽に楽しめることから、芸術を実際に深く習う所まで紹介されていたから。ネットでは調べられない。(24歳女性) ・今回初めて読んだが、思っていたより地元の良いスポットがあったりして、次回も見たいと思った。(23歳女性) ・一日や短期などで参加できるお店を探していました。参考になりました！(40歳女性) ・さっそく、先日「サンマロー」に行ってきました。まだ調布に来て1年であり、地元の情報を詳しく知ることが出来て非常に助かっております。(36歳男性) 2011年にオープンしたお店  発刊までの スケジュール 10/12(水)連絡会議 10/17(月)掲載店決定 11/7(月)第1回校正 11/17(木)校了日 11/22(火)入稿 11/29(火)納品 読者意見 ・「アルコバレーノ」のピッツアフリッタが気になります。食べてみたいです。(41歳女性) ・お店めぐりを実際には出来ないの、紹介してもらったところをピンポイントに出かけたい。(39歳女性) ・新規オープンの店、とても参考になります。どちらの店も末長く続きますように！！(62歳女性) ・ニューオープンショップの紹介が面白かったです。知らないお店ばかりなので今度寄ってみたいです。(38歳女性)

事業名	部会活動										
事業概要	商業・工業・建設業の同業種で組織された部会にて業種別の研修会等を実施している。他に、柔軟な発想と行動力で地域づくりの原動力として活躍する青年部。女性の特徴を生かした地域振興発展の協力者として活動する女性部があり、全5部会を組織している。										
平成 23 年度 取組実績	建設業部会活動より抜粋 『技能講習会・特別教育講習会』 労働安全衛生法に基づく技能講習を実施することを通じ、従業員の技能及び資質の向上を図ることにより、今後の経営改善に資することを目的に開催。 科 目：小型移動式クレーン技能講習 開催日：9/17(土)～19(月・祝) 参加者：24名 〔過去の3年間の開催科目【参加者】〕 ローラーの運転特別教育【4】／刈払機取扱作業者安全教育【14】(H22) 玉掛け技能講習【18】／職長・安全衛生責任者教育【11】(H21) 研削砥石取扱業務【26】／小型車両系建設機械特別教育【19】(H20) 『第6回情報交歓会』 地域密着型の受発注取引の推進等のために、会員建設事業者が一同に集い、名刺交換を行うと共に自社の得意分野等についてアピールする機会を設け、受発注取引等の機会を増やすことにより、今後の経営改善に資することを目的とし開催。恒例となり本年度で6回目。ここ3年の参加者は増加傾向。活発な名刺交換がなされ参加者からも大変好評となっている。 開催日：9/30(金) 参加者：77名 実技会場：コマツ教習所東京センタ 会場：たづくり 12 階大会議場 参加者の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H20</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table>	年度	参加者数	H20	52	H21	60	H22	74	H23	77
年度	参加者数										
H20	52										
H21	60										
H22	74										
H23	77										

事業名	セミナー
事業概要	市内事業所の経営者にとって必要な知識や技術などに関する情報を提供するために、各種講習会や研修会などを開催している。
平成 23 年 からの取組 実績	セミナー実施報告より抜粋 『パソコン安心活用セミナー』 開催日：平成 23 年 3 月 2 日（水） 10：00～／14：00～ 場 所：調布市商工会館 参加者：18 名 「パソコンの安全対策と便利な活用方法」というテーマで東京都指定認証局を運営する日本電子認証株式会社より認証事業部加来シニアマネージャーを講師にお招きし、 「誰でも実践可能」、「確実な効果」、「低コスト」の三拍子を兼ね備えた対策とし、 1. パソコンを守る 4 つのポイント 2. 意外な盲点、電子文書の機密管理 3. ウイルス対策最新情報 4. 知って得するパソコン活用術 について約 1 時間 30 分にわたり、事例を交えながら説明いただきました。 終了後も、熱心な受講者からのご質問に個別にご対応いただきましたので、環境を整え安心してパソコンを活用していただくことができそうです。 『新人社員研修会』 開催日：平成 24 年 4 月 5 日（木）～ 9 日（月） 10：00～16：00 場 所：調布市商工会館 参加者：31 名 この講習会は市内事業所の新人社員を対象にしたもので、事業所の新人育成の負担の軽減を図り、未来の調布を担う人材の育成を目的としております。 講師には、(株)サクセスロード経営研究所 顧問コンサルタントの早川美由紀先生を迎え、新人社員だけでなく、社会人に必要なスキルに重点をおいた 3 日間の研修プログラムを、経験を交えた丁寧な解説により、17 事業所 31 名の参加者は、ビジネスマナーの基本やコミュニケーション能力を身につけることができました。 今回参加された受講生を対象にしたアンケートでは「社会人として基本となるマナーを学べて良かった」「ビジネスマナーなど普段学ぶことができない事を実際にやってみることで学ぶことができて良かった」等のご意見を頂きました。また「テキストも分かり易く理解できたので学んだことを活かして行動していきたい」とあるように、未来の調布を担う人材の育成に役立つことができたようです。



事業名	セミナー
平成23年 からの取組 実績	『POP講習会』 開催日：平成24年6月27日（水） 14：30～／19：00～ 場 所：調布市商工会館 参加者：59名 6月27日（水）商工会館で、中小企業診断士・POP広告クリエイターの中辻一裕先生を講師にお招きし「POP講習会」を昼の部・夜の部と2回開催いたしました。 POP（Point Of Purchase）とはお客様が買うときの広告、買いやすいようにするための広告のことで、POPの作り方一つでお客様に与える印象が変わってきます。 本講習会では限られた講義時間のもとで実技を中心に講習を行いました。 POPを描く際の腕の使い方、1から0までの10種類の数字の描き方、カナや漢字を描く際のコツ、簡単なショーカードの作り方などを受講者の皆さんが自らマジックを持って練習し、POPのコツを学べたようでした。 『フェイスブック活用セミナー』 開催日：平成24年7月24日（火） 16：00～／19：00～ 場 所：調布市商工会館 参加者：71名 近年、フェイスブック・ツイッターに代表されるソーシャルメディア（SNS）が急速に普及しています。特に世界で9億人の方が利用しているフェイスブックは中小企業にとって、ローコストで運用でき、店舗・事業所のファンを拡大させることのできる有効なメディアとして大変注目を集めております。 講師には、㈱スプラム代表取締役 中小企業診断士の竹内幸次先生をお招きし、変化するインターネット環境、WEBマーケティングツールであるホームページ・ブログ・ツイッター・フェイスブックの特徴、フェイスブックとフェイスブックページの違い・正しい利用方法、フェイスブック導入方法、中小企業におけるフェイスブックページの活用方法を中心に事例を交えながら講習を行いました。 参加者はフェイスブック未導入の企業から、既に活用されている企業まで幅広く、フェイスブック上での表現方法・導入上の注意点、経営に役立つアプリケーション活用を中心に懇切丁寧にご対応いただき、大変有意義なセミナーとなりました。

事業名	支部活動
事業概要	市内を8区分した支部組織編成で、地域コミュニティーあふれる地域ごとの活動を実施しており、商工会事業運営のバックボーンとなっている。各支部では、親会である商工会からの活動助成金をもとに、毎年趣向をこらした会員の相互交流が活発に展開されている。
平成23年度からの取組実績	各支部活動報告より抜粋 『第3支部 日帰り親睦旅行』 開催日：平成23年10月30日（日） 場 所：横浜八景島シーパラダイス 三井アウトレットパーク横浜ベイサイド 参加者：37名 午前8時に集合した37名の参加者は、貸切バスにて横浜八景島にむかい、車中で自己紹介・事業所紹介を実施し支部内の横のつながりを広げることができました。 横浜八景島シーパラダイスではここでしかみることのできないジンベイザメの大きさを実感するほか、各種ショーを楽しみました。三井アウトレットパークでは約2時間のショッピングを終え、バスに乗車。観光、買い物と一日満喫することができました。  『第1支部 救命救急講習会』 開催日：平成23年11月21日（木） 場 所：ハーモニープラザ 参加者：22名 災害・緊急時における救命救急の考え方、CPR（心臓マッサージ・人工呼吸）、AEDのシュミレーショントレーニングを実施し、受講者全員にAED市民救急員証が交付された。 シュミレーショントレーニングの経験を重ねることにより、非常時における速やかな救命救急活動が如何に重要であるか再認識することができました。  『第5支部 支部総会』 開催日：平成24年4月27日（金） 場 所：はなの舞 国領店 参加者：26名 義本会計による司会進行で、議長に牧野副支部長が指名され、提出された議案を慎重審議しすべての議案が原案どおり可決承認となりました。  総会終了後は、引き続き同会場にて懇親会が行われ、今回初参加者の事務所も含めて全参加者にPRタイムを設け、より交流を深め、事務所同士のビジネスチャンスも拡大しました。